

1 土崎まちづくり拠点施設整備事業の概要

(1) 事業の考え方

本市では、県都『あきた』成長プランに掲げる基本理念「ともにづくり ともに生きる 人・まち・暮らし」のもと、行政と市民がともにまちづくりに関わり、「住み続けたいまち」をみんなで作り上げる「市民協働」の取組を進めてきました。

土崎地区においては、土崎歴史資料館建設期成同盟会からの提案（平成25年8月26日）を踏まえ、歴史と文化を活かした住民主体のまちづくりを支援するため、ワークショップにおける意見等を取り込みながら、今後のまちづくりの方向性をまとめた「土崎まちづくり基本構想（平成26年3月）」を作成しました。

【まちづくりの方向性】

- ア 人づくり・にぎわいづくりと一体になったまちづくり
- イ 歴史と伝統の学習・継承
- ウ 地域・町内の絆の活用
- エ 多様な団体、活動のゆるやかな連携
- オ まちの魅力の見える化

こうしたまちづくりを推進するため、同構想では、地域のまちづくり活動（ソフト）と人材の交流（ネットワーク）の拠点となる施設（ハード）の必要性を掲げました。

【施設整備のコンセプト】

『土崎の歴史と文化を活かした

人づくり・まちづくり・にぎわいづくりの拠点』

【想定する施設の機能と役割】

曳山の伝承、被爆体験の継承を中心に、展示機能、学習・伝承機能を有した、歴史・文化など地域の個性を活かし、港と町を一体化したまちづくりの拠点施設

【施設建設地】

港と町を一体化したまちづくりの拠点施設として、土崎駅・神明社（町）とセリオン（港）を一直線に結んだ中間点に位置する旧土崎支所・土崎消防署跡地が最適

このような土崎まちづくり基本構想に基づき、今年度「土崎まちづくり拠点施設整備基本計画」を策定し、まちづくり拠点施設の整備計画を具体化するものです。

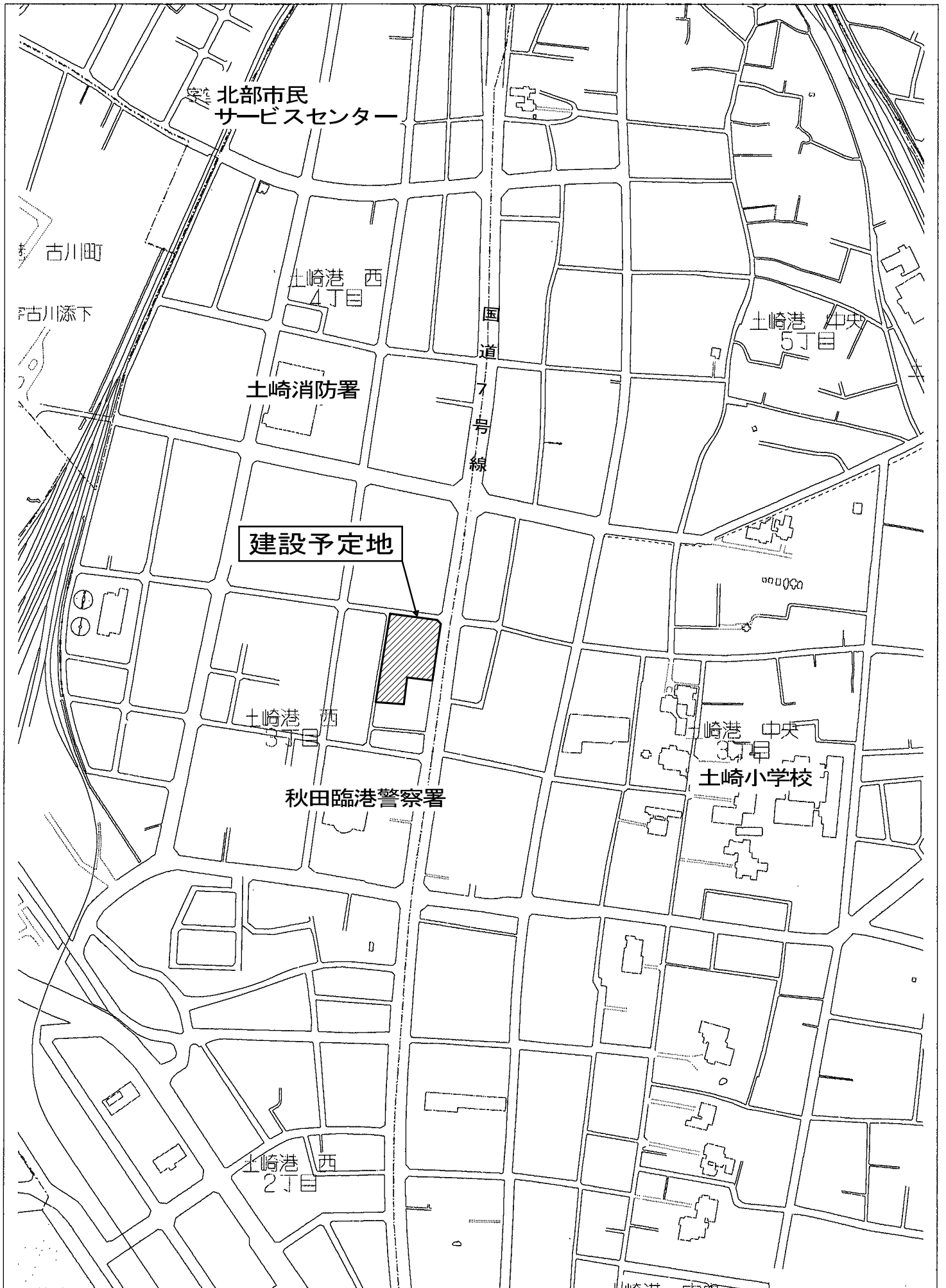
(2) 事業概要

- ア 建設予定地 (位置図別添)
秋田市土崎港西三丁目 (3,874.93m²)
商業地域 (建ぺい率80%、容積率400%)、準防火地域
- イ 想定施設規模 1,200m²程度
- ウ 想定施設機能 インフォメーション
常設展示室
曳山展示ホール
伝承室
空襲展示ホール
企画展示室
学習室 等

(3) 事業スケジュール

平成26年度	整備基本計画策定
平成27年度	基本設計・実施設計、地質調査、展示計画策定 等
平成28年度	建設工事
平成29年度	開設予定

位置図

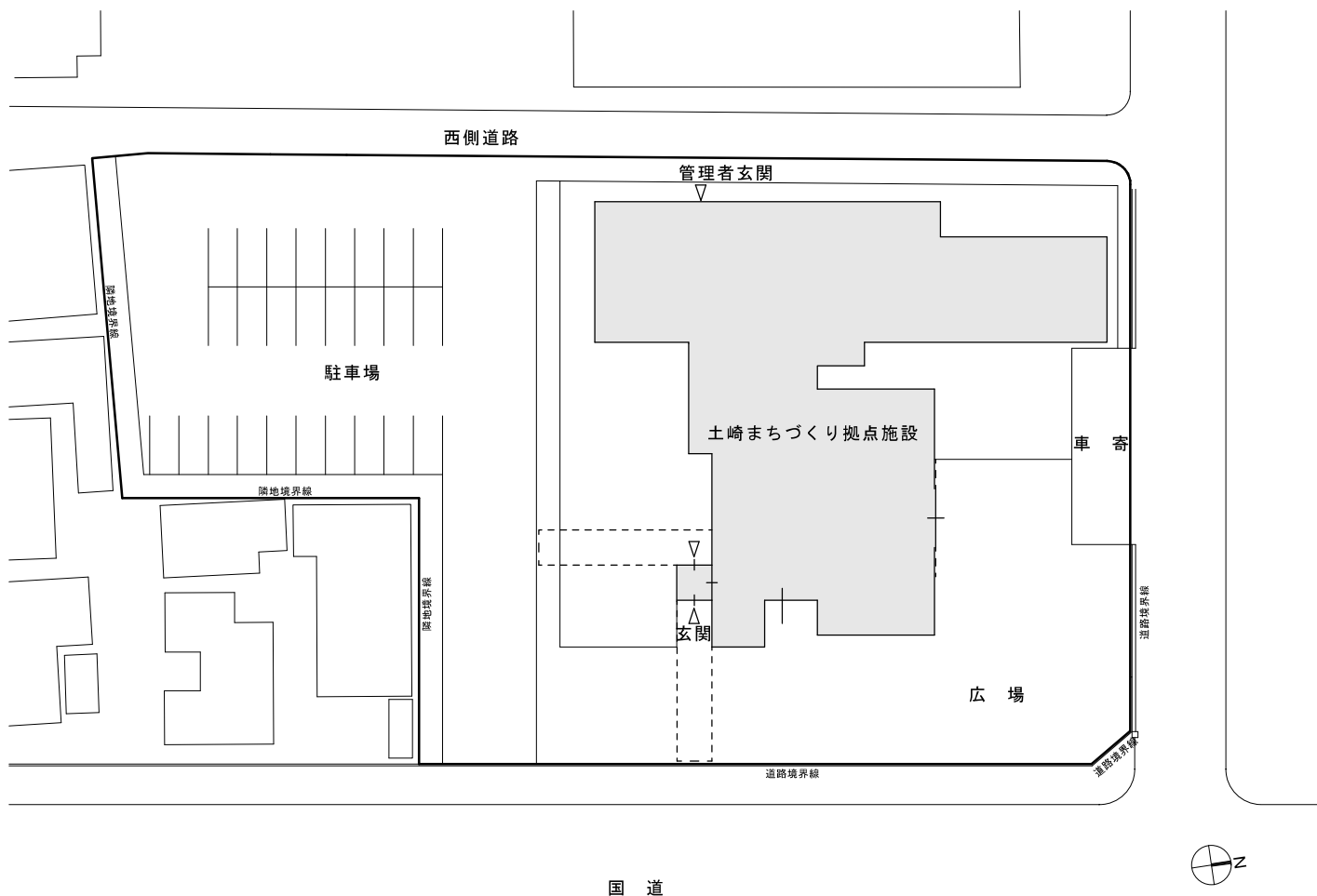


2 土崎まちづくり拠点施設整備基本計画（素案）

(1) 敷地利用計画（別紙1）

(2) 平面配置計画（展示の方向性を含む施設計画）（別紙2）

施設機能	概要
インフォメーション 【1階】	施設入口に設置 史跡・名所の地図表示や土崎のまち歩きの情報提供
常設展示室 【1階】	インフォメーションと連続した「みなと」をテーマに土崎の現在と過去をつなぎ、歴史を紹介するスペース 「中世」「近代」などの時代別、又は「北前船」などの特定テーマ毎に複数のコーナーを設置
曳山展示 ホール 【1階】	吹き抜けとし、一部ガラス張りで外部から曳山が見える 曳山の実物を展示（高さ10m程度想定） 曳山行事の一連の流れをパネルや写真で展示 モニターを設置し、曳山祭りの風景や歴史等を上映 伝承室と可動間仕切りにより、一体的な活用が可能 曳山を背景に囃子・踊りの実演が可能なスペース イベント時に曳山の出し入れができ、屋外の広場と一体的な活用が可能
伝承室 【1階】	曳山展示室と連続した活用が可能 曳山組立てなど伝承のための講座やお囃子・踊りの練習ができるスペース 祭り・イベントの際に活用できる調理設備を備える ※ 夜間も練習等に使用できるよう、地域と連携した弾力的な施設運営を検討する。
空襲展示 ホール 【1階】	旧日本石油秋田油槽所被爆倉庫の一部を移築展示 階段教室を設け、語り部のお話を聞く会、朗読会等の開催が可能なスペース モニターを設置し、空襲の映像資料等を上映 空襲を解説したパネル・資料展示 ※ 階段教室（端を通路用階段とする）で2階まで誘導する。
企画展示室 【2階】	企画展をはじめ各種事業が実施可能な多目的展示室 ※ 企画展のイメージ ・曳山・空襲・常設展示を掘り下げる企画展示 ・他都市の曳山や戦争資料のパネル展示 ・新たな調査研究、児童・生徒の学習成果等の紹介
学習室 【2階】	可動間仕切りにより分割使用可能 資料調査室・倉庫（1階）の資料閲覧や小中学生や市民などの学習・調査、発表会、地域行事の打ち合わせに使用
その他	・曳山展示室および空襲展示室は、相互の展示内容や活用に支障のないよう、1階・2階とも防音に配慮する。 ・エレベーターを設置する。 ・2階通路は曳山を望むことができ、ギャラリーとしても使用 ・駐車場は30台程度を想定

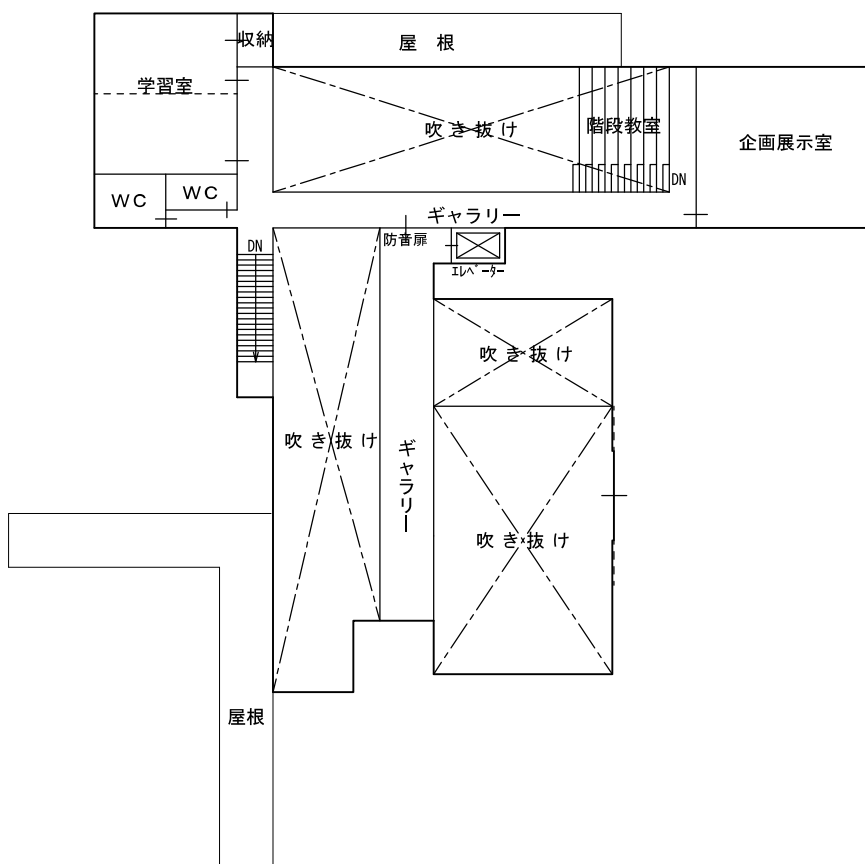


- ・敷地南側を駐車場、北側に「土崎まちづくり拠点施設」及び「広場」を設け、敷地内の歩車分離を図る。
- ・施設周囲は、広場（屋外活動エリア）とし、様々な活動ができる配置とする。
- ・駐車場へのアプローチは、国道および西側道路からの2方向と想定する。

（参考）立体機能構成図

	（吹き抜け）							
2 階		（吹き抜け）	（吹き抜け）	（吹き抜け）	（吹き抜け）	階段教室	企画展示室	学習室
1 階	曳山展示ホール	伝承室	インフォメーションコーナー	常設展示室	空襲展示ホール	ピロティ （屋外活動スペース）		

■ 2階平面図



■ 1階平面図

